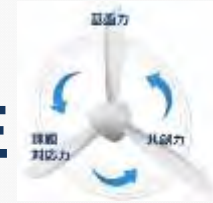


# 未来社会創造プランを踏まえた 平成29年度 文部科学省重点事項の4本柱



## 第1の力「基盤力」

- ✓ 先行きの見通しが立ちにくい大変革時代において、持続的発展を遂げていくためには、柔軟かつ的確に対応出来る「基盤力（人材、施設・設備・情報基盤等、多様な卓越した知）」が極めて重要

## 第2の力「共創力」

- ✓ 限られた財政資源の下、最大効率的に持続的発展を遂げるためには、国立研究開発法人や大学を核とした、イノベーションをエコシステムとして共に創り上げる環境（「共創力」）が必要不可欠

## 第3の力「課題対応力」

- ✓ 国民の安全・安心を守りつつ、持続的発展を遂げるためには、国内外で顕在化する諸課題をいち早く捉まえる洞察力と、成長の原動力となるための技術開発が必要不可欠

国立研究開発法人における、国民の安全・安心確保や成長の原動力となる活動を主眼とした国のミッションの確実な遂行

国立大学法人における、持続的なイノベーション創出活動の着実な推進

日本の産業競争力の鍵を握る人工知能（AI）/ビッグデータ/IoTや、ナノテクノロジー・材料に係る（特定研究開発法人を中核とした）取組の強化

第4次産業革命を勝ち抜き、それを支える人材の創出・育成・活躍の促進

# 未来社会創造プランを踏まえた 平成29年度 文部科学省重点事項の4本柱

激しい国際競争環境の下、第4次産業革命を勝ち抜き、「第5期科学技術基本計画」の実現に向けて、メリハリを付け、研究開発投資目標「対GDP比1%」「政府研究開発投資総額約26兆円」を達成し、強い経済を実現するための緊急対策として以下の取組を強化する。

- 第4次産業革命を勝ち抜くべく、10年後以降の世界をリードする**革新的人工知能・IoT技術を推進**するとともに、**国の成長を力強く牽引**するため、我が国に強みのある様々な分野における**ビッグデータを戦略的に利活用**する取組の強化
- 特定研究開発法人等の国立研究開発法人及び指定国立大学法人を中核に、産学官の人材・資源等を糾合する「**共創の場**」を創出することにより、**オープンイノベーション環境**を強化
- **基礎・学術研究を推進**するとともに、**政府をあげて取り組むべき戦略的課題\***を重点的に推進し、**民間資金の導入拡大につながる制度改革などを先導**することで、成果の最大化に向けて**研究開発から社会実装の切れ目を解消**
  - ※ 健康寿命の延伸をもたらす**社会保障費の削減につながる取組**、**国民の安全・安心**（平成28年熊本地震等を踏まえた**地震・防災対応の強化等**）を守り、**生産性革命や産業拡大に資する国家戦略上重要な技術開発**
- 地域の大学、公的研究機関等が、特色ある研究資源を生かし、基礎研究力を強化するとともに、事業化経験を持つ人材も活用しながら、事業化プロジェクトを推進し、**地域の発展に寄与するシステムを構築**

このような取組を確実に進めるために

1. **国民の安全・安心確保**や、生産性向上に寄与する**国のミッションを確実に遂行**するために**国立研究開発法人の基盤的な経費**（運営費交付金）を**確実に確保**（別紙1、2）
2. イノベーション活動の成果を持続的に確実に生み出すべく、**国立大学法人の基盤的な経費**（運営費交付金）を**確実に確保**（別紙3）
3. 今後の産業競争力の鍵を握る、**人工知能（AI）/ビッグデータ/IoTや、ナノテクノロジー・材料領域に係る**（特定研究開発法人を中核とした）**取組の強化、挑戦的・非連続・革新的な研究開発の促進**
4. **第4次産業革命を勝ち抜き、それを支える人材の創出・育成・活躍の促進**（別紙4）